

ダクト用換気扇 (脱臭タイプ) 着せ替えインテリアパネルタイプ

形名

VD-20ZDS5-W VD-23ZDS5-W

形名によって取付工事が異なりますので、
予めご使用の形名をご確認ください。

形名確認
グリル表面に貼り
付けてあります



取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に、必ずこの取付工事説明書をお読みください。

別冊の「取扱説明書」はお客様さま用です。必ずお渡しください。

■取付工事は、販売店・工事店さまが実施してください。
(お客様自身で工事しないでください)

■接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の鋼板管、
アルミフレキシブルダクト、塩化ビニル管のいずれかを
ご用意ください。

■この製品は市販の埋込みスイッチ、またはシステム部材
のコントロールスイッチが必要です。
その他、屋外フード等は「三菱電機換気送風機カタログ」
より別途ご用意ください。

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告

誤った取扱いをしたときに死亡
や重傷などに結びつく可能性が
あるもの



禁止

ガス漏れに気付いたときは、換気扇の
スイッチを入・切しない
爆発・引火の原因。
窓を開けて換気してください。



分解禁止

改造や工具を必要とする分解はしない
火災・感電・けがの原因。



水ぬれ禁止

製品をぬらしたりしない
ショートや感電の原因。



指示に従う

交流 100V を使用する
直流や交流 200 V を使用すると
火災・感電の原因。

メタルラス張り、ワイヤラス張り、ま
たは金属板張りの木造の造営物に金属
製ダクトが貫通する場合、金属ダクト
とメタルラス、ワイヤラス、金属板と
が電気的に接触しないよう取付ける
漏電した場合、発火の原因。

注意

誤った取扱いをしたときに傷害
または家屋・家財などの損害に
結びつくもの



禁止

直接炎があたるおそれのある場所や油煙・
有機溶剤のある場所では取付けない
火災の原因。



浴室取付禁止

浴室など湿気の多い所では取付けない
感電・故障の原因。



指示に従う

本体は十分に強度のある所を選んで確
実に取付ける

落下によりけがの原因。

部品の取付けは確実にを行う

落下によりけがの原因。

取付けの際は手袋を着用する

けがの原因。

配線工事は電気設備技術基準や内線規
程に従って安全・確実にを行う

接続不良や誤った配線工事は感電・火災の原因。

お願い

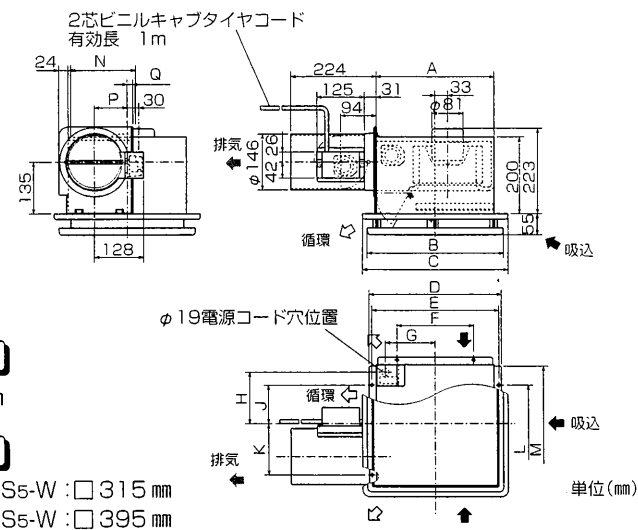
■取付け

- 高温 (40℃以上) になると取付けないでくだ
さい。
高温では、温度ヒューズが溶断して使えなくな
ります。
- ダクト用システム部材の使用については、地区より
異なった規制を受ける場合がありますので、あ
らかじめ所轄の官公庁 (特に消防署) にご相談
ください。

■天井・ダクト工事

- 天井板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるもの
をご使用ください。
- 排気ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向け
て1/100以上の傾斜をつけてください。
- 排気ダクトの先端には、鳥などの侵入を防ぐため
のベントキャップ (システム部材) または、雨水
などの浸入を防ぐための深形フード (システム
部材) などを取付けてください。
- 効果的な換気を行うため給気口を設けてくだ
さい。

2.外形寸法図



ダクト径

φ 150 mm

埋込寸法

VD-20ZDS5-W : □ 315 mm

VD-23ZDS5-W : □ 395 mm

形名	変化寸法														
	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q
VD-20ZDS5-W	□307	□355	□380	□345	□331	200	130	134	100	133.5	200	□299	168	85.5	14.5
VD-23ZDS5-W	□386	□445	□470	□424	□410	300	169.5	173.5	149.5	173	300	□378	193	125	25

■付属品

木ネジ.....8本



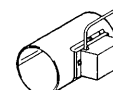
取付ネジ.....2本
(電気式シャッター付接続棒取付)



グリル取付ネジ.....4本



電気式シャッター付接続棒...1個



コントロールスイッチ用

ネームカード.....2枚



パッキン.....1個

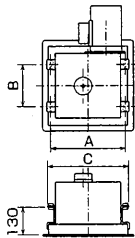


■取付工事の流れ

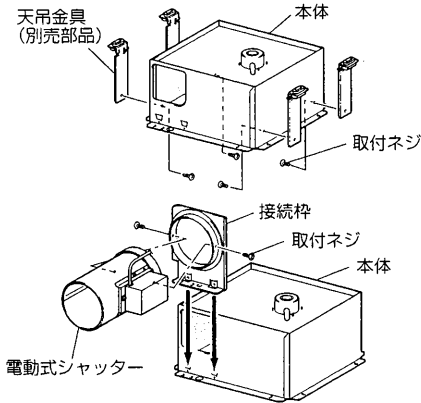
- 1 取付前の準備
- 2 ダクト工事
- 3 本体を吊る
- 4 軽量鉄骨を組む
- 5 本体の固定
- 6 電気工事
- 7 ネームカードの差し替え
- 8 天井材を張る
- 9 グリルの取付け
- 10 試運転

3.本体の取付

1 取付け前の準備



形名	A	B	C
VD-20ZDSs-W	345	200	375
VD-23ZDSs-W	418	200	448



1 取付位置・壁排気穴位置を決め、吊りボルトを埋め込む。

左図を参照してあらかじめ市販の吊りボルト (M8) を埋込みます。

【お願い】

- 本体の循環風吹き出し方向 (ダンパー側) 確認の上、吹出口を壁より離して取付けてください。

2 天吊金具を取付ける

- 天吊金具を本体に引掛けて本体内部より取付けネジで固定する。

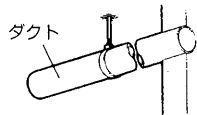
3 電気式シャッターを本体に取付ける。

1 電気式シャッターの「本体側、上側」表示を上にして、接続枠に差し込む。

- 貼り付けてあるパッキンが破れないように注意してください。

2 左右2か所を付属の取付ネジ2本で締め付けます。

2 ダクト工事



壁排気穴から本体のダクト接続口位置までダクト配管をする。

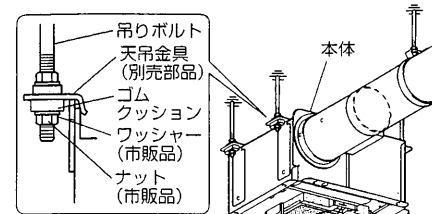
ダクトは本体に力が加わらないよう天井から吊るしてください。

下図のようなダクト工事はしない。(風量低下や異常音発生の原因になります)

- 極端な曲げ
- 多数の曲げ
- 吐出口のすぐそばでの曲げ
- しぼり

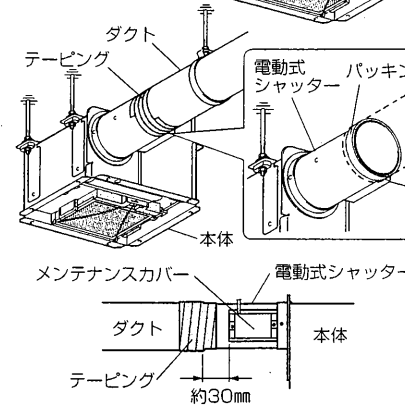
3 本体を吊る

野縁を使用する場合は裏表紙をご覧ください。▶▶▶



1 本体を吊る。

本体が水平になるよう、天吊金具を吊りボルトに取付け、市販のワッシャー・ナットにて確実に固定します。

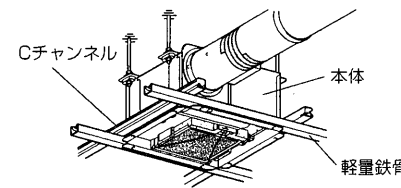


2 電気式シャッター付接続枠とダクトを接続する。

ダクトを電気式シャッター付接続枠にしっかり差し込んで風漏れのないようテーピング (市販品) してください。

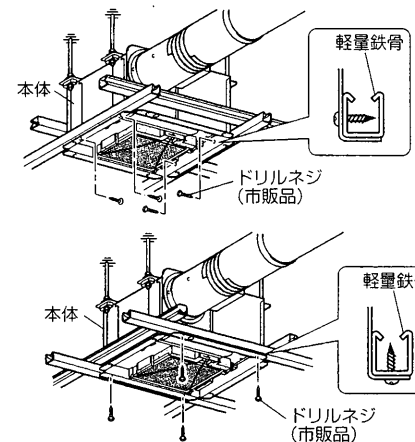
- 電気式シャッター付接続枠とダクトのすき間が大きい場合は付属のパッキンを電気式シャッター付接続枠の端面に巻き付けてからテーピングする。
- ダクトとメンテナンスカバーの間を約30mm開けたところでテーピングする。メンテナンスカバーにテープがかからないようにするためです。
- 塩ビVU管を使用の場合は市販のパッキンですき間を調整する。

4 軽量鉄骨を組む



軽量鉄骨と開口部補強用のCチャンネルで左図のように組む。

5 本体の固定 (メンテナンスができるように固定する)

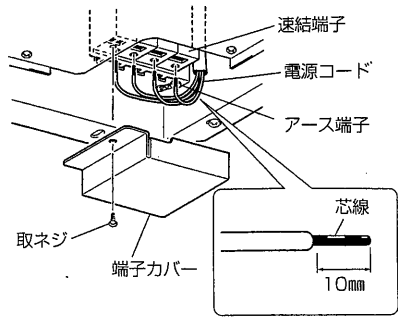


■ 軽量鉄骨がダクト配管と平行な場合
市販のドリルネジ (4本) で軽量鉄骨に固定する。

■ 軽量鉄骨がダクト配管と垂直な場合
本体フランジ部の取付穴を利用して市販のドリルネジ (4本) で軽量鉄骨に固定する。

6 電気工事

*速結端子は図と異なることがあります。



- 専門の電気工事店へ依頼し、電気設備技術基準に基づいて行う。
- 必ず電気式シャッターと換気扇が連動運転するように並列に接続する。(結線図参照)

■換気扇本体への配線

- 1 本体上部のゴムブッシュへ屋内配線。(VVFケーブルφ1.6、φ2.0)を通す。
- 2 ネジ1本を取外して、端子カバーを開ける。
- 3 皮むきした芯線を速結端子に確実に差込む。(結線図参照)
- 4 結線が終わったら、元どおりに端子カバーを取付ける。

■電気式シャッター・換気扇本体への配線

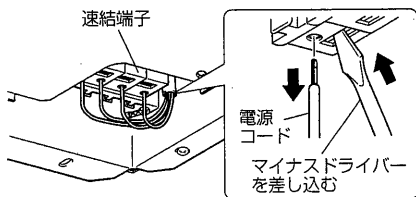
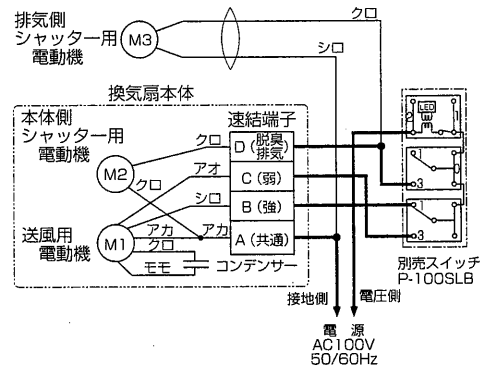
電気式シャッター付接続枠側面の電源コードに結線します。

○お願い

〈本体側接続時〉

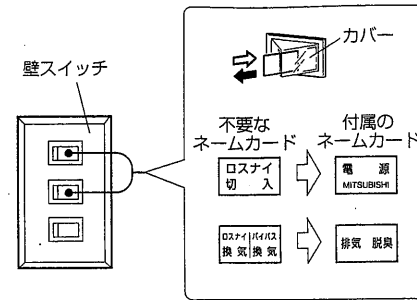
- より線を結線する場合は、棒状圧着端子(市販品)をより線に取付けてから速結端子に確実に差し込んでください。
- 電線被ふくは10mmむいてください。本体にあるストリップゲージに合わせて、皮むきすると便利です。(10mm以上むくと漏電の原因になります)
- 電源コードは、接続部に力が加わらないよう本体付近で約150mmたるませてください。
- 電源コードを速結端子よりはらず場合は、マイナスドライバーで速結端子のはずしボタン(赤色)を押しながら電源コードを引っぱってください。
- 配線接続部はジョイントボックスに納めてください。

■結線図 太線部分を結線してください。

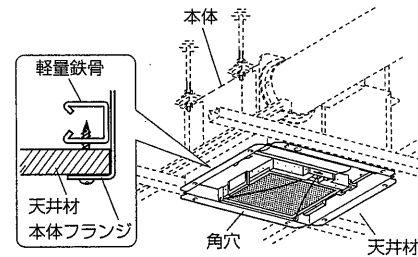


7 ネームコード差し換え

同梱のコードネームをコントロールスイッチ(P-100SLB)のネームカードと差し換える。

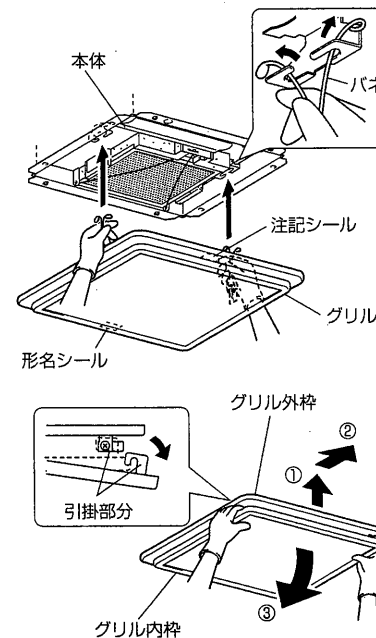


8 天井材を張る



- 本体の内寸法に合わせて、天井材に角穴を開けます。
※換気扇は運転時吹出風により天井面が汚れる場合があります。天井材は汚れにくいもの、汚れの目立たないものをご使用ください。

9 グリルの取付け



1 本体に仮固定する。

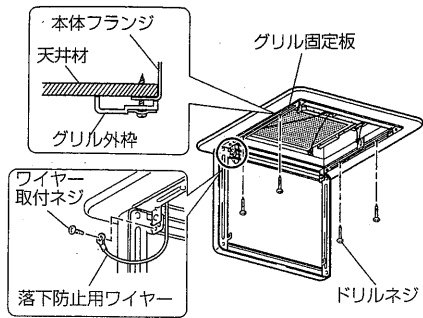
- ① グリルの2つのパネルを両手で持ち、長穴に差し込む。
〔グリルの注記シール側(吹出方向の表示有り)が本体の電動式シャッター側になるように取付ける〕
- ② 手を放し軽くグリルを押し上げ天井材に密着させる。

2 グリル内枠を開ける。

グリルを少し持ち上げながら左図に示す矢印方向に動かして開ける。

○お願い

- 開けるときは両手で支えながらゆっくり開ける。
急に手を離すとグリルが破損する恐れがあります。



3 本体に固定する。

- ① 落下防止用ワイヤーを本体より引き出し、グリルのワイヤー取付ネジを取り外す。
- ② 落下防止用ワイヤーをグリルに固定する。
- ③ グリルが本体の中心にあることを確認し、グリル固定板の穴から付属のドリルネジ（4本）で本体フランジにしっかり固定する。

お願い

- ネジを閉めすぎない。
グリルの破損や取付不良になる恐れがあります。

4 グリル内枠を閉める。

開けた逆の手順で閉める。

■グリルと天井材を合わせる場合

パネルに天井材を使うと見えがよくなります。

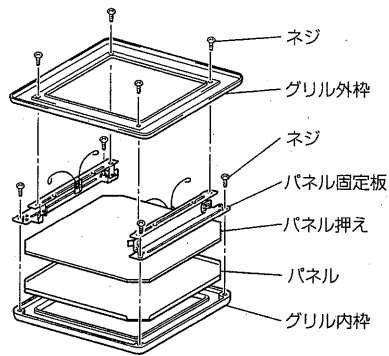
1. 天井材を切断する。

2. グリルを分解する。

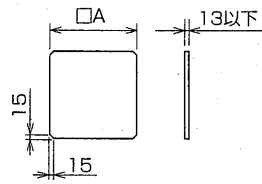
- グリル外枠、内枠のネジ8本を外し、グリル固定板、パネル押え、パネルの順に取り外す。

3. 天井材とパネルを入れ替える。

天井材の厚みに応じてパネル押え端部の折返し部を切り取りすき間のないように組立てる。



■天井材



形名	変換寸法A
VD-20ZDS5-W	340
VD-23ZDS5-W	430

お願い

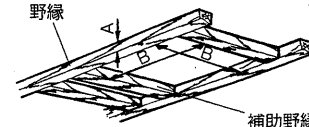
- 天井材は厚さ 13 mm 以下のものを使用してください。
- 天井材は重いもの・われやすいものは避けてください。
VD-20ZDS5-W : 1.0 kg以下
VD-23ZDS5-W : 2.0 kg以下

10 試運転

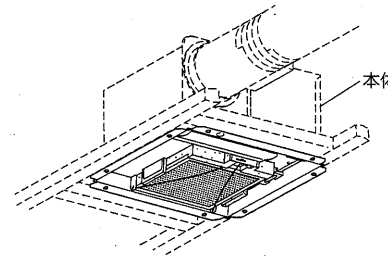
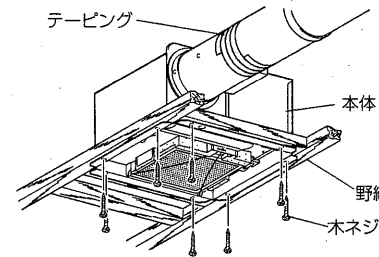
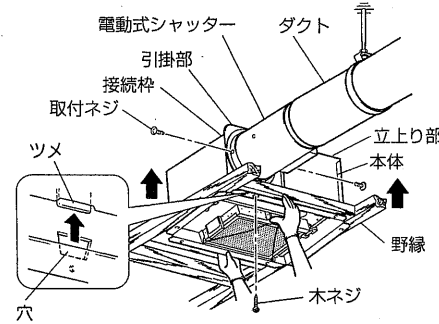
取付工事が終わったら次の確認をしてください。

1. コントロールスイッチにて正常な運転ができますか？
2. 振動・異常音はありませんか？

野縁に取付ける場合



形名	単位 (mm)	
	A	B
VD-20ZDS5-W	45	315
VD-23ZDS5-W	45	395



野縁の強度が十分でない場合は天吊金具を使用して本体を吊るしてください。

1 野縁を組む。

内寸が表（B寸法）となるように天井の野縁と補助野縁で取付枠を組んでください。
なお野縁は A 寸法以下のものを使用してください。

2 本体を差し込む。

- ① 接続棒を本体からはずし、電動式シャッターに取付ネジで固定します。
● 貼り付けてあるパッキンが破れないよう注意してください。
- ② 本体の穴と接続棒のツメおよび本体の立上り部と接続棒の引掛部がはまり込むように本体と接続棒を接続する。

3 本体を固定する。

本体を水平にし、本体と野縁にすき間のないようグリルボックス部を付属の木ネジ（8本）でしっかり固定します。

お願い

- 野縁の上に本体を置くような施工はしないでください。
グリル固定用ネジがとどかなくなり、グリル取付けができません。

4 本体の取付けが終わったら天井材を張る。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。